

安全・快適な都市と地域づくりシンポジウム

入場無料

開催主旨

東京では、超高層ビルの建設ラッシュで新しい街が出現し、人口集中が再び始まっている。人口集中は、都市に様々な環境問題を引き起こす一方、周辺の地域や地方都市では街の中心部の空洞化が進み、経済的地盤沈下を引き起こしている。少子高齢化が進む中、限られた財源で効率的に都市・地域をどのように創っていくのか。また、今までの都市づくりで培われたさまざまな技術を地域づくりに生かすとともに、新しい技術開発も今後の課題である。シンポジウムでは、都市と地域をどう再構築するのか、安全で快適な都市と地域づくりの課題を解決するために技術は何かできるのかを皆様とともに考えます。

プログラム

時間	内容	*プログラムは一部変更となる場合がございます。
13:30	開場	
14:00	開演	
14:00～	基調講演 「安全で快適な都市に向けて」	
	安藤 忠雄 (建築家)	
14:30～	特別報告 「都市・地域づくりを支えてきた技術」	
	門松 武 (国土交通省技術審議官)	
14:50～	休憩	
15:00～	パネルディスカッション	
17:00	終了	

応募要領

下記の応募用紙に必要事項をご記入の上、FAXでご送付下さい。
E-mail、郵送の場合は、応募用紙にある必要事項を明記の上、「安全・快適な都市と地域づくりシンポジウム」事務局までお申し込み下さい。折り返し、事務局より入場券を送付いたします。お申し込みは、定員になり次第、締め切らせていただきます。
(*太枠内の事項は必ずご記入下さい)

応募締め切り
2003年

9/5 (金)

応募用紙

FAX: 03-3259-8120

お名前			
ご住所	自宅	勤務先	
〒	—		
TEL ()	—	FAX ()	—
E-mail			
ご職業	(勤務先・役職名)		

プロフィール <パネルディスカッション出演者>



安藤 忠雄 (あんどう・ただお) 建築家

独学で建築を学び、'69年に安藤忠雄建築研究所を設立。環境との関わりの中で新しい建築のあり方を提案し続けている。代表作に「六甲の集合住宅」、「光の教会」、「淡路夢舞台」、「フォートワース現代美術館」など。'79年「住吉の長屋」で日本建築学会賞、その後、日本芸術院賞、プリツカー賞、AIAゴールドメダルなど受賞多数。イェール、ハーバード大学など客員教授を歴任し、'97年から東京大学教授、現在、同大学名誉教授。
阪神・淡路震災復興支援10年委員会実行委員長として被災地の復興に尽力。



小宮山 宏 (こみやま・ひろし)

東京大学副学長
東京大学大学院工学系研究科
東京大学大学院工学系研究科 化学工学専門課程博士課程修了 工学博士。東京大学工学部化学工学科助教授、のち教授となり現在に至る。東京大学大学院工学系研究科長・工学部長、化学工学学会会長を歴任。'03年4月より東京大学副学長。



白石 真澄 (しらし・ますみ)

東洋大学助教授



小山 邦武 (こやま・くにたけ)

北信州森林組合長
信州味噌株式会社副社長
前長野県飯山市長
'59年北海道大学卒業。イリノイ大学留学後、酪農学園大学講師となる。'69年酪農家として就農。飯山市農業委員会会長などを務め、'90年飯山市市長に当選。'02年退任、現職。'03年「観光カリスマ」に選定される。

<コーディネーター>



門松 武 (かどまつ・たけし)

国土交通省技術審議官



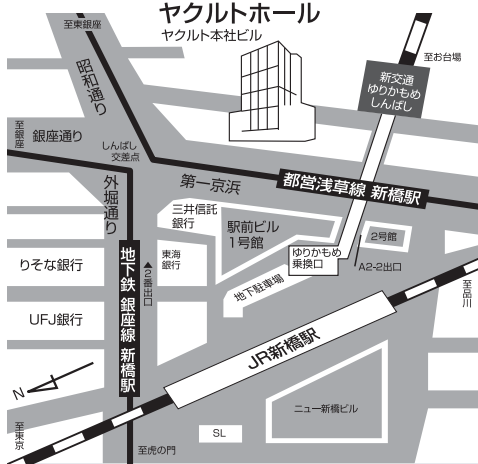
齋藤 宏保 (さいとう・ひろやす)

NHK解説主幹

'73年東京大学工学部卒業。同年建設省入省。河川局河川計画課水理調査官、河川局河川計画課河川計画調整官、中部地方建設局河川部長、中部地方建設局企画部長、国土交通省河川局治水課長などを経て'02年7月より現職。

東京社会部記者、スペシャル番組部チーフプロデューサーを経て、報道局首都圏部副部長として「特報首都圏」のキャスターを務める。'95年からNHK解説委員、'98年よりNHK解説主幹。担当は道路、河川、街づくりなど。

会場



<主な交通機関>
■ J R 新橋駅 徒歩5分
■ 地下鉄 都営浅草線 新橋駅 A2-2出口 徒歩1分
銀座線 新橋駅 2番出口 徒歩3分

お申し込み・お問い合わせ

「安全・快適な都市と地域づくりシンポジウム」事務局

〒100-8692 東京中央郵便局 私書箱 第598号
TEL: 03-5283-3883 FAX: 03-3259-8120 E-mail: sympo-j@xpost.plala.or.jp